

賛否一覧

議案名等	議員名簿	出席者数	賛成	反対	退席	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
							池田 龍	井田 理恵	五味 高明	徳吉 正博	奥田 敏治	野元 三夫	小井土 哲雄	仁科 英一	茂木 勲	笹沢 武	内堀 恵人	市村 千恵子	池田 健一郎	古越 弘
議案第7号	町長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案について(4ページ参照)	14	0	13	0	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-
請願第13号	伊澤正男氏の作品集寄贈に係る請願	14	12	1	0	趣旨採択	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情第17号	「共謀罪」創設に反対する陳情	14	10	1	2	採択	×	退	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	-
意見案第13号	「共謀罪」創設に反対する意見書	14	10	3	0	可決	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-

※○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席  
 ※議長は採決に加わりませんので、「-」で表示します。(議長 14番 古越 弘)

■全会一致の議案など

議案名および内容	
議案第1号	御代田財産区管理委員会委員の選任について
議案第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第3号	御代田町やまゆり共同作業所の指定管理者の指定について
議案第4号	御代田町消防団第1分団詰所の指定管理者の指定について
議案第5号	町道の路線認定について
議案第6号	佐久水道企業団規約の一部変更について
議案第8号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案について
議案第9号	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例案について
議案第10号	御代田町町税条例の一部を改正する条例案について
議案第11号	御代田町収入印紙等調達基金条例を制定する条例案について
議案第12号	御代田町福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例案について
議案第13号	御代田町消防委員会条例の一部を改正する条例案について
議案第14号	御代田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案について
議案第15号	御代田町保育料徴収条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例案について
議案第16号	御代田町児童館条例の一部を改正する条例案について
議案第17号～議案第27号	平成29年度御代田町一般会計・各特別会計・企業会計予算案について
議案第28号～議案第33号	平成28年度御代田町一般会計・各特別会計・企業会計・補正予算案について
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
陳情第15号	子ども・障がい者等の医療費窓口負担無料化を求める長野県と国への意見書の提出を求める陳情



野元 三夫 議員

# 公共施設等管理計画の目的は 子や孫世代が安心して暮らしていくため

**問** 計画の目的と経過は。

**答** 企画財政課長 住民の安心安全を確保し、子や孫世代が暮らしていけるよう必要な公共施設を健全に保有し続けることを目的とし、平成25年度より維持管理計画を作成し始めた。

**問** 対象の公共施設とは。

**答** 企画財政課長 建物・道路・上下水道など全ての固定資産が対象である。

**問** 町としての優先課題は何か。

**答** 企画財政課長 大きな課題は財

政問題である。

施設では体育施設の老朽化が進んでいる。また公共下水道の更新など経費がかかるものが見込まれるが、来年度から4年かけて個別施設について課題を積み上げていく。

**問** 住民との情報共有の進め方は。

**答** 企画財政課長 年末年始にかけ実施した意見募集では1件も意見は無かった。課題などを明確にして実施すべきであった。今後は、施設のコストや使い方を明確にして町民の視点も十分理解をした上で、意見を頂

るようにしたい。

**問** 基金積み立ての考え方は。

**答** 企画財政課長 現在、公園整備基金・教育整備基金・下水道基金などの特定目的に関する基金を設置しているが、今後は大規模改修や建て替え想定額の50%をめざす基金を来年度設けるよう検討している。

**問** 民間活力導入の考え方は。

**答** 企画財政課長 必要な公共サービスを確認しつつ、公共施設を最大限活用できるものについては導入していきたい。また導入

に当たっては公共的意識と事業の運営能力を持った民間企業と、その

利用したくなる

「町民の森」とは

下段部分はホテル計画がある

**問** 成立過程と森の現状認識は。

**答** 企画財政課長 外国資本などによる水源地の買収や民間の乱開発防止を目的に、平成15年国から取得し、20年には町民の保健・休養に役立てる場として条例を制定し現在にいたっている。

能力を生かすための行政側の資質や体制づくりが鍵と考える。

**問** 森の有効活用は。

**答** 総務課長 森の上段部分は、融雪型泥流対策のストックヤード計画がある。企画財政課長 下段部分は、ホテルの計画があり、塩野区の皆様への説明会に入った。



老朽化が進むヘルスパイオニアセンター